

連絡先： 国土交通省 自動車局 審査・リコール課リコール監理室
 TEL: 03-5253-8111 内線 42354
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成26年10月24日

リコール届出番号	外-2085	リコール開始日	平成26年 10月25日				
届出者の氏名又は名称	フォード・ジャパン・リミテッド 代表取締役 日本における代表者 森田 俊生	<table border="0"> <tr> <td rowspan="3"> </td> <td>製作国：アメリカ合衆国</td> </tr> <tr> <td>製作者名：フォード自動車株式会社</td> </tr> <tr> <td>問い合わせ先：お客様相談室 0120-125175</td> </tr> </table>			製作国：アメリカ合衆国	製作者名：フォード自動車株式会社	問い合わせ先：お客様相談室 0120-125175
	製作国：アメリカ合衆国						
	製作者名：フォード自動車株式会社						
	問い合わせ先：お客様相談室 0120-125175						
不具合の部位（部品名）	かじ取り装置（パワーステアリングギヤボックス）						
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	電動パワーステアリングギヤボックスにおいて、内部部品の製造が不適切なため、電気信号の通信障害が発生するものがある。そのため、フェールセーフ機能が作動して、パワーアシストが停止することでハンドル操作に支障をきたすおそれがある。						
改善措置の内容	全車両、通信障害が発生した場合であってもパワーアシストを継続するようパワーステアリング制御モジュールのプログラムを変更する。 また、パワーステアリング制御モジュールを点検し、既に通信障害の故障が発生している場合には、電動パワーステアリングギヤボックスを良品に交換する。 なお、電動パワーステアリングギヤボックスの供給に時間を要するため、交換が必要なユーザーに対しては、準備が出来次第、再度連絡する。						
不具合件数	国内： 45件	事故の有無	国内： 無し				
発見の動機	国内市場からの情報及び本国メーカーからの情報による。						
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・ 自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌へ掲載する。 ・ 改善実施済車には、運転席側ドア開口部のドアストライカー付近に外-2085のステッカーを貼付する。 						

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
フォード	ABA -1FMHK8	「エクスプローラー」	1FMHK8F89BGA00397～ 1FM5K8D84DGA00073 平成22年10月18日～平成24年1月31日	1158	11-13年 モデル 3.5L
	ABA -1FMHK9		1FMHK7D92CGA00216～ 1FMHK7D9XCGA61880 平成23年6月16日～平成23年11月13日	139	11-12年 モデル 2.0L
	(計2型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成22年10月18日～平成24年1月31日	(計1297台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。